

給水装置工事受付チェックリスト(電算入力用)

新設 (上下水道局で記入)		既存 (改造の場合栓番を記入)									
項目	確認事項						記入欄		水道チェック		
申請日	令和 年 月 日										
家屋種別	1 新築		2 既存								
工事種別	1 新設		2 改造								
口径内容	新設φ mm 改造φ mm→φ mm(別紙コード表参照)										
装置区分	1 専用		2 共用		3 私設消火栓						
一部使用	0 無		1 有								
申込者住所	市内の場合⇒住所コード&番地 市外の場合⇒9999を記入				住所コード		番地				
	更に、市外の場合 ⇒郵便番号&番地				郵便番号		番地				
申込者氏名	フリガナ記載の確認										
工事場所	住所コード参照				住所コード		番地				
職種	01.家事用 02.家事兼用 03.公衆浴場 11.官公署 12.公園等 13.11以外の非営利施設 14.学校 15.病院 16.事務所 17.店舗 21.工場 31.その他										
事業者名	別紙指定工事事業者コード表参照						S				
主任技術者	番号										
舗装先行	0 無		1 有								
道路掘削	0 無		1 有								
道路種別	上記1の場合 1.国道 2.県道 3.市道 4.私道										
本管管種	1.VP 2.HIVP 3.ACP 4.CIP 5.DIP 6.PP										
本管口径	管網図にて確認のこと						口径 mm				
分岐口径	本管口径より2ランク下であること						口径 mm				
量水器口径	装置内容と比較して適正であること						口径 mm				
親水道番号	既設給水管から分岐の場合その栓番										
栓数	使用量水器の設置限度内であること						栓				
給水方法	1.直結 2.貯水槽式 3.貯水槽以下式 4.3階直結式 5.増圧式										
道路番号 (旧ブロック番号)	備え付けの住宅地図(ブロック番号記載用)より確認						0 0 - 0				
貯水槽容量	容量計算書と比較し適正であること						有効 トン				
排水設備工事※		1.自社(下水道) 2.他社(下水道) 3.既設利用(下水道) 4.既設利用(浄化槽) 5.工事無し 6.浄化槽新設									
備考					井戸の有無 (0 無 1 有)						
					戸建住宅で販売区画がある場合(No.)						
					集合住宅の場合(部屋番号一覧表添付)						
					親: _____ 号室						
				φ × (戸) φ × (共用)							
※排水設備工事は入力不要、3の場合は料金課へ写しを提出											

給水申込納付金計算書

申込者	住所						
	フリガナ						
	氏名						
申込理由		<input type="checkbox"/> 減径差額充当		<input type="checkbox"/> 移動			
申込内容	項目	給水装置					
		① 充当前		② 充当後		備考	
	設置場所	柏市		柏市			
		番	mm	円	番	mm	円
	水道番号						
	量水器径						
	納付金額						
		合計					
				円			円

部 屋 番 号 届

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 住 所
氏 名
代表者名
電話番号

下記注意事項承諾の上、次のとおり部屋番号を届出します。

設置場所		住宅名称		
種別	1 廊下式 2 階段式	戸数	メーター 口径・個数	m m × 個

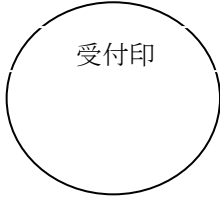
※上記欄に記入できない場合は、別紙に記入(縮尺は任意)すること。

注意事項

- 1 原則として部屋番号届を提出後の変更は認めません。
- 2 メーターの設置時に部屋番号に変更があった場合は、メーターの取付け及び検査は行いません。

給水装置（新設・改造・修繕・撤去）承認申込書

柏市上下水道事業管理者 様



柏市水道事業給水条例の内容に合意し、同条例第10条1項の規定により、給水装置（新設・改造・修繕・撤去）の承認申込に関して裏面の確約事項を承諾のうえ申込みます

令和 年 月 日	関連水道番号	水道番号	
申込者	住所		
	氏名（ふりがな）		
工事場所 ※住居表示	柏市	部屋番号	
給水方法	<input type="checkbox"/> 直結式 <input type="checkbox"/> 貯水槽一括式（ m ³ 戸） <input type="checkbox"/> 貯水槽以下式（ m ³ ） <input type="checkbox"/> 3階直結式 <input type="checkbox"/> 増圧式	舗装先行	有・無 （ - - ）
道路種別	<input type="checkbox"/> 国道 <input type="checkbox"/> 県道 <input type="checkbox"/> 市道 <input type="checkbox"/> 私道 <input type="checkbox"/> その他（ ）	道路占用・掘削 申請番号	第 号 本復旧（有・無）

委任欄	委任事項	給水装置の 新設・改造・修繕・撤去 の承認申込及び完工検査に関すること。			
	委任者	住所 氏名			
	受任者	住所 指定給水装置 工事事業者名 代表者名			
		指定給水工事事業者	指定番号	第 号	TEL
		本工事において、水道法第25条の4に定める主任技術者の職務を責任をもって遂行します。			
主任技術者	交付番号	第 号	氏名		

決裁	課長計	課長	課長補佐	課長補佐	係長	担当
				/		
	専精算	課長	課長補佐	課長補佐	係長	担当
				/		

受託者処理欄				
責任者	工事検査	責任者	台帳入力	受付

備考

家屋（新築・既存）

※太枠部分のみ記入すること

＜確約事項＞

- 1 本工事に関して、柏市水道事業給水条例の内容に合意して申込みを行うこと。
- 2 本工事に関する利害関係人等から承諾を取り工事を行うこと。また、本工事に関する承認を受けた場合でも、柏市上下水道局が本給水装置の権利義務を確定するものではなく、利害関係人等から異議があるときは、すべて申込者の責任において解決すること。
- 3 工事の施工に関して、関係法令、条例、給水装置工事施行指針等を遵守します。
- 4 工事完了後、柏市上下水道局による維持管理（漏水修理及び切り廻し）の為必要な工事について承諾すること。
- 5 次の各号に掲げる管理者の指示又は指導に従うこと。
 - (1) 給水装置の構造及び材質の指定及び工法、その他工事上の条件に従い施工すること。
 - (2) 当該工事に係る道路面の不陸及び陥没の修復等の指示を受けた場合、必要な措置を行うこと。
 - (3) 工事完了までの期間、現場管理を適切に行うこと。
 - (4) 完工検査完了後1年間は瑕疵担保期間を設け、柏市上下水道局の維持管理範囲で問題が発生した場合は、申込者及び当該受任者の責任で補修すること。
- 6 設置した給水装置を他人に譲渡した場合は、この確約事項を譲受人に継承します。
- 7 本申込書類一式に関する内容を、水道料金及び下水道使用料の算定や徴収に関する業務、排水設備計画確認申請書審査及び排水設備工事完了届提出の確認、公共下水道への接続状況の確認のために、柏市上下水道局が使用できること。また、この内容を水道及び下水道使用者に引き継いで柏市上下水道局が使用できること。

私は上記確約事項を確認し、合意したので申込みを行います。

令和 年 月 日

申込者 住 所
氏 名
電話番号

※太字は記入必須

※申込者が個人の場合は本人の自署(押印省略可)、法人の場合は記名・押印してください

※全権委任を受けた者であっても、確約事項の代筆は禁止です。代筆が発覚した場合、指定取り消し等の処分対象となる可能性があります

設置場所案内図

(方位)

備考	住宅地図参照場所		
	年度版	北部	南部
	頁	横	縦

※記入にあたっての注意事項

- ①工事場所を案内図の中心とし、「工事場所」と記載すること。
- ②方位は、原則として図面上方を北とし、周辺の地図をわかりやすく図示すること。
- ③案内図の縮尺は1/1500を原則とし、必ず目安となる建築物（官公庁、学校、公園等）及び付近道路線名、河川名等を図示すること。

平面図及び立面図

オフセット図（取り出し位置）

※単位は、長さをm（小数点第2位まで）で表記

（注）原則として、検針業務に支障となる場所（施錠・閉鎖された場所等）には、止水栓及び量水器を設置してはならない。また、コンクリート及びタイル内は極力避けること

自主検査報告書兼工事検査調書（新設・改造）

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

指定給水装置工事事業者

名 称

住 所

主任技術者 交付番号第 号

氏名(自署)

水道番号 _____

太枠内を記入

検 査 項 目	※該当箇所を○で囲む	主任技術者の確認	写真の有無
管種・口径・管延長等が申込書のとおり施工されているか		良・否	
現場状況から申込書の内容と異なる施工となった場合、給排水課の事前の了承を得ているか		良・否	
使用器材・使用材料は適正か(穿孔ドリル、絶縁仕様、耐震継手等)		良・否	有・無
工事記録写真チェック表のとおり写真を撮影しているか		良・否	
道路上	他企業管の位置・埋設深度の調査及び確認をしているか	良・否	有・無
	道路占用許可書・道路使用許可証のとおり施工しているか	良・否	有・無
	サドル分水栓設置・穿孔の手順は適正か(離隔・耐圧試験 0.75MP)	良・否	有・無
	給水管の位置・埋設深さ、他企業管との離隔は適正か	良・否	有・無
	穿孔後の吐水量・耐圧試験 0.75MP は適正か	良・否	有・無
	防護措置(防食フィルム・明示シート等)の施工は適正か	良・否	有・無
	土留工・覆工板の設置は適正か	良・否	有・無
	復旧条件とおりに施工しているか(転圧状況・仮復旧・本復旧)		
分岐部オフセットは正確に測定しているか	良・否	有・無	
宅地内	給水管(立ち上げ部分)継手の材料・接合は正常か	良・否	
	乙止水栓・丙止水栓の設置及び設置距離は適正か	良・否	
	止水栓筐・量水器筐は正しく設置されているか	良・否	
	メーターの検針及び交換に支障はないか	良・否	
	クロスコネクションではないか(分岐止め箇所等の写真を提出)	良・否	有・無
水栓等の器具の動作・吐水量は正常か	良・否	有・無	

柏市上下水道局記入欄

残留塩素	末端の吐水状況	良・否	最終指針	m ³
備 考				
検 査 日 令和 年 月 日				
検査の結果(合格・不合格)とする。				
検査職員 (補助員)				

修正指示日 令和 年 月 日

完了日 令和 年 月 日

工事記録写真チェック表

(この表は主任技術者のチェック用です。印刷・提出の必要はありません)

対象	撮影内容	撮影方法	備考	提出※	
掘削部分	着工前の路面状況	着工前路面の状況が判明できるように写す。		○	
	既設配水管の土被り			○	
	新設給水管の土被り	スタッフ等を立て、読み目に水系を張り寸法が正確に読み取れるように写す。		○	
	官民境界地点の給水管土被り				
	サドル分水栓の取り出し状況	配水管の洗浄状況・サドル分水栓の設置状況が判明できるように写す。			○
		サドル分水栓の耐圧試験状況が判明できる(5分後の0.75MPaの指針が正確に読み取れる)ように写す。			◎
		バケツへの放水状況・穿孔後のコア及び破片が判明できるように写す。			○
		挿入機に密着コアをセットし、コア挿入前後の状況が判明できるように写す。			◎
		サドル分水栓の防食フィルム巻き状況が判明できるように写す。			○
		配管状況(配水管に対して直角に取り出しているか、土被りが変わっていないか等)が判明できるように写す。		掘削部分に含めての撮影も可	○
乙止水栓の設置状況(エルボ上下や防食テープの状況)が判明できるように写す。			○		
乙止水栓を開栓した状態でサドル分水栓の方向に水圧テストを行った結果(5分後の0.75MPa)が判明できるように写す。 ※乙止水栓がなく丙止水栓だけの場合は、丙止水栓設置前の給水管を行う			◎		
乙筐、量水器筐の設置状況	設置の向き、場所が分かるように写す。			○	
埋戻し状況	管上300mmまたは400mmに埋設シートを設置したことが判明できるように写す。			○	
配管状況	使用管種が判明できるように写す。(例:ステンレス鋼鋼管の青線)		掘削部分に含めての撮影も可	○	
防護部分	離脱防止金具等取付状況	離脱防止金具等取付状況が判明できるように写す。			
	防食状況	乙止水栓等の防食措置の状況が判明できるように写す。		○	
	通水試験	十分な水圧・水量があることが判明できるように写す。		◎	
路床部分	路床完了後の深さ	転圧後の埋戻面にスタッフ等を立て、読み目に水系を張り寸法が正確に読み取れるように写す。		○	
路盤部分	下層路盤完了後の深さ				
	上層路盤完了後の深さ				
路面復旧部分	仮復旧・本復旧状況	路面にスタッフ等を置き、幅と長さが正確に読み取れるように写す。			
	仮復旧・本復旧転圧状況	道路復旧規定に定める間隔で転圧し、転圧の深さが判明できるように写す。		○	
	路面仕上がり状況	路面の仕上がり状況が判明できるように写す。		○	
その他	工事実施前	使用材料の確認(材料一式をシート等に広げまとめて撮影)		◎	
	大口径用及び重量のあるメーターボックスを設置する場合	メーターボックスの下にコンクリート製ベース等を設置していることが判明できるように写す。		◎	
	他に埋設物がある場合	他のサドル分水栓や他の管との離隔(上下左右)が300mm以上か、正確に読み取れるように写す。		◎	
	分水止めをする場合	サドル分水栓や連合管接合部のキャップ止め、ポリスリーブ巻き戻し状況が判明できるように写す。			◎
		サドルから宅地までの撤去した管の全体の写真を、道路上に管を一部でも残置していないことが分かるように写す。			◎
	井戸切り替えの場合	井戸管からの切り替え(井戸管の分水止め)状況が分かるように写す ※クロスコネクションでないと分かるよう撮影			◎
上記以外で工事検査時に確認不可能な部分	当該部分が施行基準どおりに施工されていることが判明できるように写す。			◎	

※ ◎の部分は必須。○の部分は、舗装先行工事で同一掘削断面上の複数取出しの場合は、1箇所だけの提出で可
 ※ 道路境界先～宅地内にて給水管を切り替える際は上下水道局の管理範囲内は写真を添付すること

給水装置工事（検査・施工）届

柏市上下水道事業管理者 様

指定給水装置工事事業者

住 所

名 称

代表者名

電話番号

下記の工事を（検査・施工）したいのでお届けします。

受・附

常磐線の東・西側

完工検査	令和 年 月 日 ()	
取出工事	令和 年 月 日 ()	市・私・県・国道
一部使用	令和 年 月 日 ()	

※取出しと一部使用が同日の場合は、両方に記入してください。

No.	水道番号	恥座	メータ座	No区画・部屋	申込者	工事場所	確認者
1							
2							
3							
4							
5							

- (ご注意) 1 本表は完工検査及び施工予定日の3営業日前までに提出してください。
(但し、10戸以上の集合住宅は7営業日前まで)
- 2 口径40ミリ以上の取出工事は、給排水課職員の立会いが必要になります。
届け出前に給排水課において立会い予約してください。
- 3 取出工事实施の連絡は、当日の8時30分から9時30分までに願います。
- 4 引渡し済の家屋等で検査の条件を満たさない場合は、速やかに顛末書を提出
してください。なお、この場合、指定給水装置工事事業者の効力の停止または
取消しの対象になります。
- 5 検査時間は2営業日前に通知します。
- 6 オートロックの建物は事前に申し出てください。
- 7 道路占用を伴う場合は、完工検査申請時に工事完了届を添付してください。
- 8 下水道との同時検査を希望する場合は、事前に給排水課で予約を取り提出し
てください。(集合住宅等の件数の多いものは除く)
- 9 公道の掘削を行う場合、道路使用許可証の写しを添付してください。
- 10 完工検査の際は自主検査報告書兼工事検査調書を提出してください。

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 住所
氏名
代表者名
電話番号

受任者 住所
名称
代表者名
電話番号

臨時使用に係る確約書

私は、この度柏市 地先に給水装置
工事の申込みをしますが、**完工検査前に臨時的に水道**を使用すること
について下記の事項を受任者と連署のうえ確約します。

記

- 1 工事完了後（入居前及び引き渡し前）すみやかに、完工検査を受けること。なお、検査合格と認められない場合は、予告なく給水停止等の措置を講じられても異議申し立て等をしないこと。
- 2 **使用申込みの際、概算料金を前納しないで使用するため、完工検査のときには、必ず水道料金精算のための届出すること。**
- 3 **臨時使用期間に**上下水道局及び第三者に損害を与えたときは、その責を負うこと。**また、漏水等による水道料金の減免申請は一切行わないこと。**

※太字は記入必須。個人の場合は自署、法人の場合は記名・押印のこと。

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 **住 所**
氏 名
代表者名
電話番号

給水用具設置数に係る確約書

私は、この度柏市 地先に給水装置
工事の申し込みをしますが、給水用具が水道メーター口径
(mm) の適正数(個) 超えてしまいます。そのため同
時使用等において、水量の不足及び水圧の低下等が生じても、苦情
等申し立てしないことを確約します。

また、第三者に売渡し又は譲渡する際は、この内容を確実に継承
します。

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 住所
氏名
代表者名
電話番号

給水管の維持管理に係る確約書

私は、この度柏市 地先に給水装置
工事の申し込みをしますが、通常は官民境界線から平面図上の管延
長距離が 2.0m 以内の位置に丙止水栓を設置すべきところ、2.0m
を超えて設置します。柏市上下水道局の維持管理範囲を超えるため、
第一止水栓以降の漏水等の維持管理については、当方の責任におい
て処理することを確約します。

また、第三者に売渡し又は譲渡する際は、この内容を確実に継承
します。

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 **住 所**
氏 名
代表者名
電話番号

連合給水に係る確約書

私は、この度柏市 地先に給水装置
工事の申し込みをするにあたり、下記の事項について確約します。

記

- 1 連合給水の新規・改造・修繕工事の際は、連合給水接続している他の給水装置所有者から事前の承諾を得て施工し、水量の不足及び水圧の低下等が生じても、当方の責任において対応すること。
- 2 第一止水栓までが上下水道局の維持管理範囲となるため、それ以降の給水装置の維持管理について、連合給水接続している他の給水装置所有者と連帯して、当方の責任において遅滞なく処理すること。
- 3 第一止水栓以降で漏水等が発生し、柏市上下水道局から指示された相当の期間内に修繕を完了しない場合は、修繕完了までの間、事前の通知なく第一止水栓で給水停止されても異議を申し立てないこと。
- 4 第三者に売渡し又は譲渡する際は、この内容を確実に継承すること。

※太字は記入必須。個人の場合は申込者自署、法人の場合は記名・押印のこと。

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 **住 所**
氏 名
代表者名
電話番号

井戸切替・井戸併用に係る確約書

私は、この度柏市 地先に給水装置工事の申し込みをしますが、現在使用している全部または一部の井戸配管を利用し給水を受けたいと思います。このため、切替後の既設配管に起因する漏水や濁り水が発生しても、一切の苦情や水道料金の減免申請等申し立てしないことを確約します。

また、井戸配管と上水道配管を完全に切り離し、万クロスコネクション（水道管と井戸水など水道以外の管が直接接続されていること）が発覚した場合は、事前の通知なく給水停止されても異議申し立て等をしません。

なお、第三者に売り渡し又は譲渡する際には、この内容を確実に継承します。

井戸切替

井戸水の使用を止め、完全に上水道へ切り替えることを確約します。

井戸併用

完全に上水道に切替えるときには、改めて給水装置工事の申し込みをすることを確約します。

※ 井戸切替、井戸併用のいずれかにチェックを入れてください。

※ 太字は記入必須。個人の場合は申込者自署、法人の場合は記名・押印のこと。

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 **住 所**
氏 名
代表者名
電話番号

三階直結給水用具設置数に係る確約書

私は、この度柏市 地先に給水装置
工事の申し込みをしますが、3階直結判定に係る協議を行わず三階
に給水器具を設置したいと思えます。

このため、給水開始後、三階の給水箇所について水量及び水圧の
不足が生じても苦情等申し立てしないことを確約します。

また、第三者に売渡し又は譲渡する際は、この内容を確実に継承
します。

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 住所
氏名
電話番号

貯水槽（受水タンク）等設置に係る確約書

私が、この度柏市 地先に貯水槽（受水タンク）を設置するにあたり、下記の事項について確約します。

記

- 1 給水装置及び給水設備の維持管理を行うこと。
- 2 貯水槽内及び以降の水質保全、管理を行うこと。なお、管理不足による水質変化及び水質事故等については、当方で一切の責を負うこと。
- 3 給水施設の維持管理及び水質保全管理について、上下水道局から指示があった場合はその指示に従うこと。
- 4 本給水に伴い、貯水槽以降給水設備の使用、管理について関係法令に基づく届出等すべてを行うこと。
- 5 本受水槽に関する内容を、柏市上下水道局から保健所への報告等のために、柏市上下水道局が使用できること。また、この内容を水道使用者に引き継いで柏市上下水道局が使用できること。
- 6 第三者に売渡し又は譲渡する際は、この条件を確実に継承します。

※太字は記入必須。個人の場合は申込者自署、法人の場合は記名・押印のこと。

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 **住 所**
氏 名
代表者名
電話番号

私設メーター設置に係る確約書

私は、この度柏市 地先に給水装置
工事の申し込みを行いますが、私設メーターを設置するにあたり、
下記の事項について確約します。

記

- 1 私設メーターの計測値は目安であり、水道料金に係る水道使用量は、計量法及び柏市水道事業給水条例、同施行規程に基づくことについて使用者等に対し書面をもって説明し理解を得ること。
- 2 設置に伴い発生した計量に関する諸問題については、申込者の責任において処理し、異議を申し立てないこと。
- 3 私設メーターと明確に判断できるよう表示すること。
- 4 私設メーターの設置に関して上下水道局から指示があった場合は、その指示に従うこと。
- 5 第三者に土地等を売渡し又は譲渡する際は、この条件を確実に継承すること。

※太字は記入必須。個人の場合は申込者自署、法人の場合は記名・押印のこと。

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 **住 所**
氏 名
代表者名
電話番号

直結給水用増圧装置設置確約書

私は、この度柏市 地先に直結給水用増圧装置を設置するにあたり、下記事項について確約いたします。

記

- 1 増圧装置が停電や突発的な故障等により停止したとき、断水となり水の使用が出来なくなることを使用者等に周知させるとともに、増圧装置による給水についての苦情を一切申し立てしないこと。
- 2 増圧装置の機能を適正に保つため、維持管理を行うこと。
- 3 増圧装置の設置に起因して、逆流または漏水が発生し、上下水道局若しくはその他の使用者等に損害を与えた場合は誠意を持って対応すること。
- 4 増圧装置に起因する紛争等について一切迷惑をかけないこと。
- 5 第三者に売渡し又は譲渡する際は、この条件を確実に継承します。

※太字は記入必須。個人の場合は申込者自署、法人の場合は記名・押印のこと。

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 **住 所**
会 社 名
代 表 者 名
電 話 番 号

工事用給水に係る確約書

- 1 工事期間 令和 年 月 日から
令和 年 月 日まで
- 2 工事目的
- 3 工事責任者 **住 所**
氏 名
電 話 番 号

私は、この度柏市 地先の工事場所において、工事用給水を申し込めますが、下記の項目を確約します。

記

- 1 工事場所において給水装置を破損させた場合は、申込者の費用にて速やかに復旧します。
- 2 給水装置の維持管理に関して、利害関係人等又は第三者から異議や苦情の申し出があった場合は、全て申込者の責任において解決します。
- 3 工事完了後は速やかに給水管の撤去及び分水止めを申し込み、給水装置の権利を放棄した上で申込者の費用にて工事を行います。
- 4 給水装置の維持管理は申込者において行い、漏水等による料金の減免申請は一切行いません。

※太字は記入必須。個人の場合は自署、法人の場合は記名・押印のこと。

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 **住 所**
氏 名
代表者名
電話番号

農地等給水引込みに係る確約書

私はこの度、柏市 地先に別紙図面のとおり敷地を設定し、屋外に散水栓等の給水装置設置の申し込みをするのに際して、下記のとおり当該給水装置の管理者を選任するとともに、下記の事項を確約いたします。

記

- 1 給水装置の維持管理を適切に行うこと。
- 2 管理不備等による漏水について、料金減免申請を行わないこと。
- 3 給水装置の維持管理について、上下水道局より指示があった場合は従うこと。
- 4 第三者に土地等を売渡し又は譲渡する際は、この条件を確実に継承すること。

給水装置の管理者 **住 所**
名 称
代表者名
電話番号

水道直結式スプリンクラー設備設置条件確約書

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

給水装置設置場所 ※水道番号は上下水道局 にて記載	水道番号	
	設置場所	
設置者（申込者）	住 所	
	氏 名 （代表者）	
	電話番号	
消防設備士	住 所	
	氏 名	
	電話番号	
指定給水装置工事 事業者（受任者）	住 所	
	名 称	印
	電話番号	
	主任技術者	

水道直結式スプリンクラー設備を設置するにあたり、下記の条件を確約し適正に管理します。

記

- 1 災害・その他正当な理由による給水の停止及び制限給水、事故、水道施設の工事等による一時的な断水や水圧低下、季節変動等による配水管水圧の低下により、水道直結式スプリンクラー設備の性能が十分発揮されない状況が生じても、上下水道局には一切責任を負わないことを認めます。
- 2 水道直結式スプリンクラー設備の火災時の未作動及び火災以外の誤作動による被害については、上下水道局は一切責任を負わないことを認めます。
- 3 水道直結式スプリンクラー設備と連結している水栓の状態に異常があった場合は、指定給水装置工事事業者に連絡するとともに、設置者にて処置いたします。
- 4 水道直結式スプリンクラー設備が設置された家屋、部屋を賃貸する場合は、上記1から3の事項の条件付きであることを借家人等に熟知させます。
- 5 本設備の所有者を変更するときは、承諾条件について譲受人に継承いたします。

※太字は記入必須。個人の場合は自署、法人にあつては記名・押印のこと。

浄水器等設置に係る確約書

柏市上下水道事業管理者 様

浄水器等の設置 場所（所在地）	柏市
申込者（所有者） 住所 氏名 代表者 電話番号	
浄水器等の型式名	

給水装置の主管部への浄水器又は活水器等の設置について、下記の条件を確約します。
記

（水質責任について）

- 1 上下水道局の水質責任範囲は、浄水器等の上流までとし、これより下流は申込者（所有者）の責任で管理します。

（維持管理について）

- 2 柏市水道事業給水条例第17条「給水装置の管理」の規定に基づき、浄水器等の使用に応じて適正な管理を行います。

（利害関係人への周知）

- 3 集合住宅等、申込者（所有者）以外の使用者がいる場合は、浄水器等の使用状況及び管理責任等について説明し、使用についての承諾を得ておきます。
また、所有者等に変更が生じた場合は、責任をもって引継ぎを行います。

（その他）

- 4 浄水器等に起因して問題が生じた場合は、申込者（所有者）が責任をもって解決します。

柏市上下水道事業管理者 様

設置者 住 所
氏 名
代表者名
電話番号

貯水槽水道設置届

貯水槽水道を設置するので、下記のとおり届け出ます。

施設名称							
所在地		柏市					
管理 形態	管理状況	自主管理 ・ 委託管理					
	管理会社	住 所 社 名		電話番号			
建物 概要	主たる 用途	共同住宅（ 戸）・個人住宅・事務所・店舗・学校 工場・病院・旅館・ホテル・その他（ ）					
	竣工年月	年 月		階数		地上 階・地下 階 □	
設備 概要	受水槽	設置場所	屋内・屋外	地上式・地下式・ 半地下式		個数	基
		呼称	縦 × 横 × 深さ		有効 容量	m ³	
		材質	FRP・コンクリート・鋼製・ステンレス ・その他（ ）				
	高置水槽	設置場所	屋内 ・ 屋外		個数	基	
		呼称	縦 × 横 × 深さ		有効 容量	m ³	
		材質	FRP・コンクリート・鋼製・その他 （ ）				
	量水器 関係	直結	個				
		貯水槽 以下	個				
	備考						

※10t を超えるものは、別途保健所へ簡易専用水道関係書類を届出て下さい。

※太字は記入必須。

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

所有者 **住 所**
氏 名
代表者名
電話番号

貯水槽水道変更・廃止届

貯水槽水道について下記のとおり **変更** するので届
出します。 **廃止**

記

1 水道番号

2 施設名称

3 施設住所

4 変更事項

変更前

変更後

※容量の変更の際は「貯水槽水道廃止届」と「貯水槽水道設置届」が必要になります。
※太字は記入必須。

給水装置承認申込取消届

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 住 所
氏 名
代 表 者
電 話 番 号

柏市水道事業給水条例施行規程第6条2項の規定により，給水装置承認申込みの取り消しを願いたく，次のとおり届け出ます。なお，既納の手数料が還付されなくても異議申し立てはいたしません。

申 込 年 月 日	令和 年 月 日	水道番号					
工 事 場 所	柏 市						
指定給水装置 工事事業者名							
取 消 理 由							
納付金・手数料 いずれかに○	未 納 (納付書返却)						
	既 納 (振込日：令和 年 月 日)						
返 金 先	銀行名		銀行コード				
	支店名		支店コード				
	預金種目	普通 当座	口座番号				
	フリガナ						
	口座名義						
備 考							
決 裁	課 長 専 決	課 長	課長補佐	課長補佐	係長	担当	調定年月日
							令和 年 月 日
							処理年月日
							令和 年 月 日

※ 太字は記入必須。個人の場合は申込者自署，法人の場合は記名・押印のこと。

※ 給水装置承認申込書一式を添付のこと。

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 住 所
氏 名
代表者名
電話番号

受任者 住 所
会 社 名
代表者名
電話番号

道路占用許可申請委任状兼確約書

私は、この度柏市 (路線名： 号線)の工事場
所において、給水装置工事に伴う道路占用許可申請の諸手続きに関すること
を柏市上下水道事業管理者へ委任します。また、下記について確約します。

記

- 1 道路復旧工事は、全額申込者の費用負担で施工すること。
- 2 道路復旧工事は、他工事で施工する場合においても、完了するまで当該受任者が責任をもって適切な履行及び管理を行うこと。
- 3 道路工事の施工に起因して第三者へ損害又は紛争が生じた場合は、申込者及び当該受任者の責任において解決すること
- 4 占用に起因して道路管理者若しくは第三者に損害を与え、又は第三者から苦情があった場合は、申込者及び当該受任者において損害賠償又は苦情処理の措置を講ずること。
- 5 道路復旧工事後に、道路管理者又は上下水道局から手直し等の指示があった場合は、速やかにその指示に従うこと
- 6 しゅん工後速やかに上下水道局へ工事施工状況が確認できる写真を添えて完了届を提出すること
- 7 完了届提出後2年間に復旧箇所で問題が発生した場合は申込者及び当該受任者の責任で補修すること。

※太字は記入必須。個人の場合は自署、法人にあつては記名・押印のこと。

給水装置(舗装先行)工事承認申込書

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様
 申込者 住所
 (委任者) 氏名
 代表者名

柏市水道事業給水条例の内容に合意し、同条例第10条1項の規定により、給水装置工事を承認願いたく、次のとおり申し込みます。

工 事 場 所		(地番表示) 柏市		地先
工 事 目 的 ※該当に○する		1 道路の新設・改良に伴う工事 2 土地区画整理に伴う工事 3 開発行為に伴う複数工事 4 配水管布設・改良工事 (- -) に伴う工事 5 配水管布設工事 (自己施行 柏上水自第 - 号) に伴う工事 6 その他 (と同時施工等) に伴う複数工事		
工 事 内 容		取り出し管種・口径： 管 () mm () 箇所 管種・口径： 管 () mm () 箇所		
委 任 欄	委任事項		給水装置の新設工事承認申し込みに関すること。	
	受 任 者		給水装置工事業業者名	指定番号 第 号
			代 表 者 名	
	住 所	Tel		
	本工事において、水道法第25条の4に定める主任技術者の職務を責任をもって遂行します。			
		主任技術者名	交付番号 第 号	
添 付 書 類 ※該当に○する		① 舗装先行確約書 2 道路占用許可申請委任状兼確約書 (公道の場合) ③ 給水装置(舗装先行)工事設計書 ④ 図面 (案内図・平面図・断面図, その他参考図面等) 5 開発行為等許可書 (写), 位置指定道路申請図及び通知書 (写), 自己施行承認書 (写) 及び図面, 仮換地証明書 等 ⑥ 公図及び土地登記事項証明書 (3か月以内に取得したもの) 7 その他 (売買契約書 等)		
確 認 事 項 ※該当に○する		住宅地図 P - - 既存栓番 無・有 (No) 道路占用許可申請書 (第 - 号) ・仮復旧 (本復旧は が施工予定) ・本復旧		
受 付 印	受付窓口		給排水課	
			受付年月日	令和 年 月 日
			受付番号	第 - 号
工事場所 図面記入日				

令和 年 月 日

舗装先行確約書

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 住 所
氏 名
代表者名
電話番号

私は、このたび柏市 _____ 地先に給水装置舗装先行工事を申し込みますが、下記事項の全てについて確約します。

記

- 1 柏市水道事業給水条例及び柏市水道事業給水条例施行規程に合意して申込みを行い、関係法令、条例、給水装置工事施行指針等を遵守します。
- 2 本工事に関する利害関係人等から承諾を取り工事を行います。また、本工事に関する承認を受けた場合でも、柏市上下水道局が本給水装置の権利義務を確定するものではなく、利害関係人等から異議があるときは、すべて申込者の責任において解決します。
- 3 本工事に関する給水装置は、工事完了の前後を問わず自らが責任をもって維持管理し、上下水道局及び第三者に損害を及ぼしたときは、その責を負います。
- 4 工事完了後、区画変更や土地利用等の理由により、上下水道局から給水管の移設撤去の指示があった場合は、自費にて移設若しくは撤去します。
- 5 水道の無断使用が発覚した場合は、無断使用に伴う料金として上下水道局の算定する金額で弁償します。
- 6 工事完了後10年以内に給水条例第10条に定める承認を受けます。また、道路占用開始から10年以内に承認のないものは、事前の通知なく撤去されても構いません。
- 7 第三者に売渡し又は譲渡する場合は、責任を持ってこの条件を継承します。

※太字は記入必須。個人の場合は自署、法人の場合は記名・押印のこと。

令和 年 月 日

舗装先行確約書（区画整理事業者用）

柏市上下水道事業管理者 様

申 込 者 住 所
氏 名
代表者名
電話番号

地 権 者 住 所
氏 名
代表者名
電話番号

保留地の場合は「保留地」と
記入すること

私は、このたび柏市 地区土地区画整理事業区域内 街区
画地先に給水装置舗装先行工事要綱第3条（2）に該当する給水装置舗装先行
工事を申し込みますが、下記事項の全てについて地権者と連帯して確約します。

記

- 1 柏市水道事業給水条例及び柏市水道事業給水条例施行規程に合意して申込みを行い、関係法令、条例、給水装置工事施行指針等を遵守します。
- 2 本工事に関する利害関係人等から承諾を取り工事を行います。また、本工事に関する承認を受けた場合でも、柏市上下水道局が本給水装置の権利義務を確定するものではなく、利害関係人等から異議があるときは、すべて申込者の責任において解決します。
- 3 本工事に関する給水装置は、工事完了の前後を問わず自らが責任をもって維持管理し、上下水道局及び第三者に損害を及ぼしたときは、その責を負います。
- 4 工事完了後、区画変更や土地利用等の理由により、上下水道局から給水管の移設撤去の指示があった場合は、自費にて移設若しくは撤去します。
- 5 水道の無断使用が発覚した場合は、無断使用に伴う料金として上下水道局の算定する金額で弁償します。
- 6 工事完了後10年以内に給水条例第10条に定める承認を受けます。また、道路占用開始から10年以内に承認のないものは、事前の通知なく撤去されても構いません。
- 7 第三者に売渡し又は譲渡する場合は、責任を持ってこの条件を継承します。

※太字は記入必須。個人の場合は自署、法人の場合は記名・押印のこと。
様式第24号-2

案 内 図

舗装先行 第 一 号

工 事 場 所	(地番表示) 柏市			地先
住 宅 地 図	年度版	北 部 ・ 南 部	頁	横 縦

平 面 図

舗装先行 第 一 号

記入上の注意事項	図面種別	平面図（申込図 ・ 完工図）
1 方位，配水管・取出し管の管種・口径を記入すること。 2 縮尺は任意とし，全体の区画割が判明するよう整理番号をつけること。 3 既設管の撤去がある場合は，撤去内容を明記すること。 4 該当しない区画は除外地と表記し，整理番号はつけないこと。	工事場所	柏市
	申込者氏名	
	事業者名	

断 面 図

記入上の注意事項	<ol style="list-style-type: none">1 縮尺は、1/100で作成すること。ただし、欄内に記入できない場合は任意とする。2 宅地ごとに取出しを詳細に記入し、整理番号をつけること。3 管の深さ、配水管からの距離及び使用材料を明示すること。

給水装置(舗装先行)工事着手届

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

指定給水装置工事事業者 住 所
名 称
電話番号

次のとおり着手したのでお届けします。

工 事 場 所	柏市	地先
申 込 者	住 所	氏 名
主任技術者	交付番号第 号	氏 名
承認年月日 及び承認番号	令和 年 月 日	舗装先行第 号
着手年月日	令和 年 月 日	
完工年月日	令和 年 月 日	
添 付 書 類	工事工程表, 道路使用許可証の写し	
備 考		

給水装置(舗装先行)工事完工検査申込書

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 住 所
氏 名
電話番号

次のとおり完工したのでお届けします。

工 事 場 所	柏 市	地 先
指定給水装置 工 事 事 業 者	名 称 代表者名 電話番号	
担当指定給水装置 主任技術者	交付番号 第 号	氏名
承認年月日 及び承認番号	令和 年 月 日 第 号	
工 事 期 間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	
添 付 書 類	1 給水装置(舗装先行)工事設計精算書 2 給水装置(舗装先行)工事自主検査報告書 3 案内図 4 平面図(申込記入用) 5 給水装置工事施工票 6 道路占用完了届の写し 7 工事写真	
自己施行本検査 実 施 日	令和 年 月 日 (検査員:水道工務課)	
備 考		

給水装置(舗装先行)工事自主検査報告書

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

指定給水装置工事事業者

名 称

住 所

主任技術者 交付番号第 号

氏名(自署)

以下の工事を検査した結果、次のとおりでしたので報告します。

自主検査日 : 令和 年 月 日

検 査 内 容

【自主検査実施後チェックを記入すること】

検査項目	主任技術者の確認	写真の有無
舗装先行申込, 道路占用申請の図面のとおり施工されているか	良・否	
図面と異なる施工の場合に柏市給排水課の事前の了解を得ているか	良・否	
工事記録写真チェック表のとおり写真を撮影しているか	良・否	
道 路 上	サドル分水栓設置・穿孔の手順は適正か(離隔・耐圧試験 0.75MPa)	良・否 有・無
	サドル分水栓・給水管の設置位置・離隔は 適正 か	良・否 有・無
	給水管の 位置・埋設深さ , 他企業管との離隔は 適正 か	良・否 有・無
	穿孔後の吐水量・耐圧試験(5分以上)0.75Mpa は 適正 か	良・否 有・無
	管の防護措置(防食フィルム・明示シート等)等の 施工 は 適正 か	良・否 有・無
	復旧条件とおりに 施工 しているか (転圧状況・仮復旧・本復旧)	良・否 有・無
	オフセット は正確に測定しているか	良・否 有・無
宅 地 内	境界杭は入っているか	良・否
	止水栓及び設置距離は 適正 か	良・否
	止水栓管は正しく 設置 されているか	良・否
	給水管(立ち上げ部分)・継手の接合は正常か	良・否 有・無
	吐水量 は正常か	良・否 有・無
標示杭は入っているか	良・否 有・無	
道路舗装復旧の状況	・仮復旧済(本復旧は 施工予定) ・本復旧済	
申込者住所氏名		
工事場所	柏市	地先

給水装置工事 施工票				舗装先行 第 一 号	
施工年月日	令和 年 月 日		指定給水装置 工事事業者名		
工事場所	柏市		区画番号		
			水道番号		
材料品名	形状・寸法	単位	設計	精算	確認事項
					通水水圧検査 0.75MPa (5分後の値)
					備 考
オ フ セ ッ ト 図					
給水管（道路内） $d \cdot p = \quad . \quad m$ 配水管 $D \cdot P = \quad . \quad m$					
記入上の 注意事項	1 配水管から宅地内取出しの寸法を記入するとともに隣地境界からの寸法も記入すること。 2 縮尺は任意とし、方位は平面図にあわせて作成すること。 3 工事場所欄には、引き込み地の地番だけを記載すること。				

給水装置工事 施工票	舗装先行 第〇 - 〇〇号
-------------------	----------------------

施工年月日	令和〇年〇〇月〇〇日	指定給水装置 工事事業者名	株式会社〇〇	
工事場所	柏市千代田1丁目132番	区画番号	区画2 (〇〇街区〇画地)	
		水道番号		
材料品名	形状・寸法	単位	設計	精算
DIP用サドル分水栓	Φ75×25	個	1	1
密着コア	Φ25	個	1	1
防食フィルム	75用	個	1	1
耐震型PP継手 (コア一体型) 22° 1/2	Φ25	個	1	1
ポリエチレン管 (第1種2層管)	Φ25mm	m	5.0	4.8
埋設シート	W=400	m	4.0	3.9
耐震型PP継手 (コア一体型) エルボ	Φ25	個	2	2
耐震型PP継手 (コア一体型) メタ用ワット	Φ25	個	1	1
ボール式乙止水栓	Φ25	個	1	1
止水栓筐・底板	Φ100×450	組	1	1
メタエオン (HI管用)	Φ25	個	1	1
HIソケット	Φ25	個	1	1
HIVP管	Φ25mm	m	0.5	0.5
閉栓プラグ	Φ25	個	1	1
標示杭		本	1	1

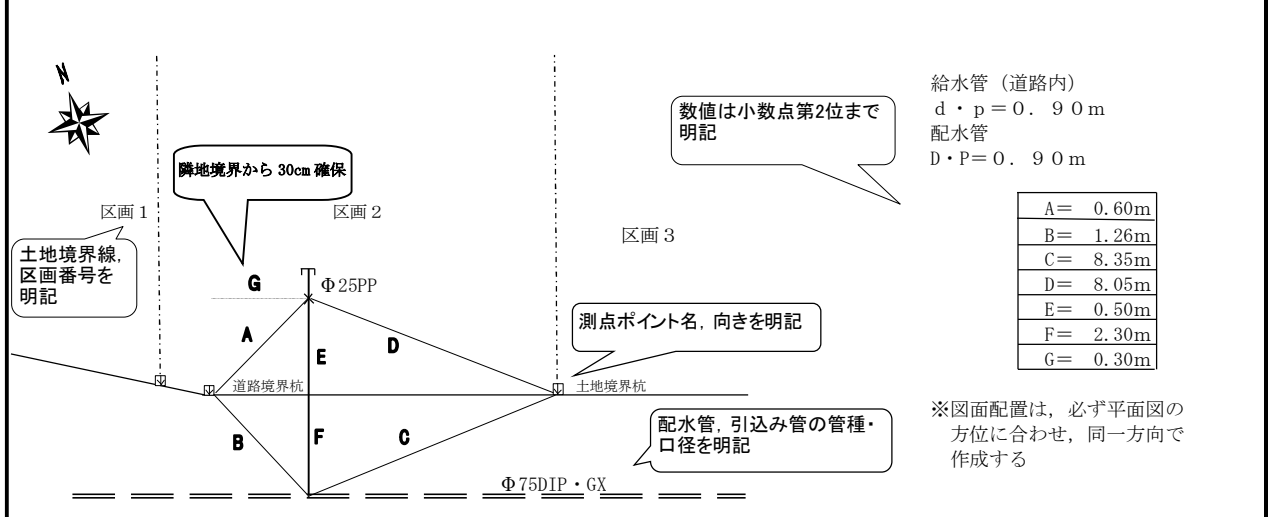
区画整理地内等, 街区表示のある場合記載

給水圧検査
0.75MPa
(5分後の値)

備考

設計数量, 精算数量
をすべて記入

オフセット図



- | | |
|----------------------|--|
| 記入上の
注意事項 | <ol style="list-style-type: none"> 1 配水管から宅地内取出しの寸法を記入するとともに隣地境界からの寸法も記入すること。 2 縮尺は任意とし, 方位は平面図にあわせて作成すること。 3 工事場所欄には, 引き込み地の地番だけを記載すること。 |
|----------------------|--|

給水装置新設（舗装先行工事）変更承認申込書

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申込者 住所
氏名
代表者名

受任者 住所
氏名
代表者名

令和 年 月 日付け、柏上給第 号で承認されました給水装置(舗装先行)工事について、工事内容の変更を願いたく、次のとおり申し込みます。

承認年月日	令和 年 月 日	承認番号	第 一 号
工事場所	柏市		
変更内容	(変更前) 取り出し管 管種： 管 () mm () 箇所 取り出し管 管種： 管 () mm () 箇所		
	(変更後) 取り出し管 管種： 管 () mm () 箇所 取り出し管 管種： 管 () mm () 箇所		
変更理由			
添付書類	給水装置工事承認書の写し 内容変更（前・後）平面図 案内図、 参考図等		
受付印	給排水課	備考	

給水装置(舗装先行)承認申込取消届

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

**申込者 住所
氏名
代表者
電話番号**

柏市水道事業給水条例施行規程第6条2項及び給水装置舗装先行工事要綱規程第5条6項の規定により、給水装置(舗装先行)工事承認申込みの取り消しを願いたく、次のとおり届け出ます。なお、既納の手数料が還付されなくても異議申し立てはいたしません。

申 込 年 月 日	令和 年 月 日	承認番号	第 一				
工 事 場 所	柏 市						
指定給水装置 工事事業者名							
取 消 理 由							
納付金・手数料 いずれかに○	未 納 (納付書返却) 既 納 (振込日：令和 年 月 日)						
返 金 先	銀行名	銀行コード					
	支店名	支店コード					
	預金種目	普通 当座	口座番号				
	フリガナ						
	口座名義						
備 考							
決 裁 専 決	課 長 専 決	課 長	課長補佐	課長補佐	係長	担当	調定年月日
				/			令和 年 月 日
							処理年月日
							令和 年 月 日

※ 太字は記入必須。個人の場合は申込者自署，法人の場合は記名・押印のこと。
 ※ 給水装置(舗装先行)工事承認書を添付のこと。

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

依頼者 住所
氏名
代表者名

配水管水圧測定依頼書

「3階直圧・直結給水に係る実施要領」第5条第1項の規程に基づき、下記のとおり依頼します。

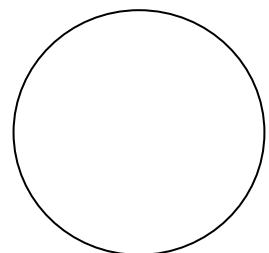
記

- 1 給水装置工事場所 柏市 _____
- 2 工事申込予定者 _____
- 3 建築物の概要
(1) 【 】階建て専用住宅
(2) 【 】階建て店舗付き併用住宅
(3) 【 】階建て集合住宅【 】戸
(4) 【 】階建て店舗付き集合住宅【 】戸
- 4 添付書類 案内図・管網図
- 5 回答書送付先
郵便番号 _____
住所 _____
氏名 _____
F A X _____
電 話 _____

受託業者記入欄

受付番号 _____

受付者 _____



受付番号 ー
令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申請者 住 所
氏 名
代表者名

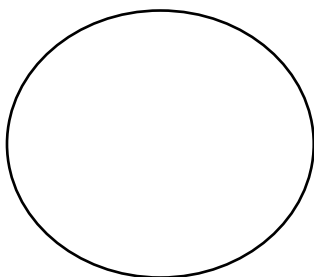
3階直結判定に係る協議願い

「3階直圧・直結給水に係る実施要領」第5条第3項の規程に基づき、下記のとおり協議願を提出します。

記

- 1 給水装置工事場所 柏市 _____
 - 2 工事申込予定者 _____
 - 3 建築物の概要
【 ー 】階建【専用・店舗付併用・集合・店舗付集合】住宅
 - 4 水圧測定受付番号 【 ー 】
 - 5 添付書類 案内図・平面図・立面図・管網図
水理計算書・配水管水圧測定結果
の写し
- 5 回答書送付先

〒
住 所
氏 名
担当者
F A X



受付者 _____

受付番号 ー

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申請者 住 所

氏 名

代表者名

直結増圧給水に係る協議願い

「直結増圧式給水方式に係る実施要領」第13条の規定に基づき、
下記のとおり協議願いを提出します。

記

1 給水装置工事場所 柏市 _____

2 工事申込予定者 _____

3 建築物の概要

(1) 【 】 階建て専用住宅

(2) 【 】 階建て店舗付き併用住宅

(3) 【 】 階建て集合住宅【 】 戸

(4) 【 】 階建て店舗付き集合住宅【 】 戸

4 添付書類 案内図・平面図・立面図・系統図・水理計算書等

5 その他

6 回答書送付先

〒 _____

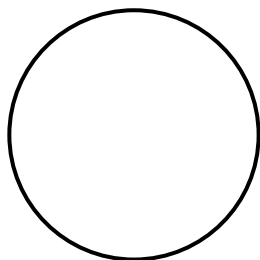
住 所 _____

氏 名 _____ 担当

F A X _____ T E L _____

給排水課 受付 令和 年 月 日

回答 令和 年 月 日



受付者 _____

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

申請者 住 所

氏 名

代表者名

貯水槽式給水に係る協議願い

柏市給水装置工事施行指針に基づき、下記のとおり協議願いを提出します。

記

1 給水装置工事場所 柏市 _____

2 工事申込予定者 _____

3 建築物の概要

(1) 【 】階建て集合住宅【 】戸

(2) 【 】階建て店舗・事務所・住宅【 】戸

(3) 【 】階建て専用住宅

(4) 【 】階建て

4 添付書類 案内図，平面図，立面(系統)図，貯水槽水理計算書

5 その他

6 回答書送付先

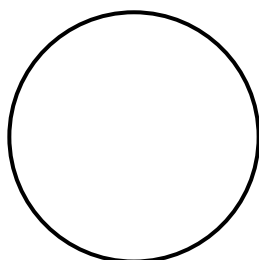
郵便番号 _____

住 所 _____

氏 名 _____

F A X _____

電話番号 _____



給排水課記入欄 受付 令和 年 月 日

回答 令和 年 月 日

受付者 _____ 受付番号 _____

水道給水装置 新規登録届

戸 建 用

年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

住所

届 出 人

指定工事店

氏名

電話

水道番号				道順番号(旧ブロック番号)				実施年月日			
				0 0 —				年 月 日			
水栓所在地		柏市						施設名(方書)			
所有者		住所 〒						部屋名			
		フリガナ						電話番号			
		氏名									
※所有者		住所 〒						部屋名			
		フリガナ						電話番号			
		氏名									
量水器	用途コード	口径	量水器番号	検満年月		設置年月日		指 針			
		Φ		年 月		年 月 日		m ³			
住宅地図 (年版)		P 横		縦		職 種 コード	種 類 コード				
備 考											
						受 付	精算実施者	電算入力	確 認		

※ 所有者が複数名の場合に記入

水道給水装置 新規登録届

集合住宅用

年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

住所

届出人

指定工事店

氏名

電話

水栓所在地	柏市		施設名(方書)					
所有者	住所	部屋名						
	フリガナ					電話番号		
	氏名							
設置年月日	住宅地図()	年版	道順番号(旧ブロック番号)			用途コード	職種コード	種類コード
年 月 日	P	横	縦	0	0	-	0	
部屋番号								
水道番号								
量水器番号								
口径	φ	φ	φ	φ	φ	φ	φ	φ
検満年月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月
指針	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
部屋番号								
水道番号								
量水器番号								
口径	φ	φ	φ	φ	φ	φ	φ	φ
検満年月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月
指針	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
部屋番号								
水道番号								
量水器番号								
口径	φ	φ	φ	φ	φ	φ	φ	φ
検満年月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月
指針	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
備考			受付	精算実施者	電算入力	確認	実施年月日	
オートロック	有	無					年 月 日	
丙止水栓	レバー式	蝶ねじ式					年 月 日	
クワトロ	有	無					年 月 日	

●口径変更及びメーター預け等でメーターを出庫する場合も、記入すること。

臨時使用受付票【開・休・その他()】

水道番号						道順番号 (旧ブロック番号)
開始・休止日	年	月	日	0	0	—
水栓所在地	柏市 (方書) (フリガナ)					
使用者氏名	(フリガナ)				TEL	
					TEL	

送付先住所 (請求先)	〒 (方書) (フリガナ)					
氏名	(フリガナ)				TEL	
					TEL	

精算	<input type="checkbox"/> 郵送	<input type="checkbox"/> 口座振替	<input type="checkbox"/> 窓口
料金	<input type="checkbox"/> 前納概算払い	<input type="checkbox"/> 未納無し	<input type="checkbox"/> まとめて送付

量水器	用途コード	口径	量水器番号	検満年月	設置年月日	指針
				年 月	年 月 日	m ³

備考	職種コード	種類コード
	31	

届出者	電話	受付	精算実施者	入力	確認

様式第 I 号

令和	年度
受付 番号	第 号

課 長	課長補佐	課長補佐	係 長	受付・審査

非常用給水栓設置届

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

**設置者 住所又は所在地
氏名又は法人名
電 話 番 号**

(法人名の場合は、名称及び代表者氏名を記入してください。)

次のとおり非常用給水栓（新設・改造）の設置について届出いたします。

設 置 場 所	柏 市	
建 物 名 称		
受水槽有効容量	トン	
所 有 者 (設置者と同一 の場合は不要)	住 所 氏 名 電話番号	非常用給水栓の設置について同意いたします。 ※太字は記入必須。個人の場合は申込者自署、法人の場合は記名・押印のこと。
指定給水装置 工事事業者	住 所 工事店名 代 表 者 電話番号	
	指定番号	第 号
	主任技術者	第 号 氏名
備考		

工事完了検査日		検 査 員	
---------	--	-------	--

様式第 I 号

平面図	
建物所在地	
建物名称	

様式第 I 号

立面図	
建物所在地	
建物名称	

非常用給水栓確約書

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

設置者 **住 所**
または **氏 名**
管理者 **電話番号**

災害時の飲料水を確保する目的で受水槽へ非常用給水栓を設置するにあたり「貯水槽に設置する非常用給水栓の取扱基準」に基づき設置するとともに、下記事項を遵守し、万一目的以外で使用了場合は、貴局の如何なる処置に対しても申立てをしないことを確約いたします。

記

- 1 設置場所 柏市
- 2 建物名称
- 3 確約事項
 - (1) 非常用給水栓は、災害等により上下水道局から水が供給されず、停電により貯水槽が使用できない場合にのみ使用します。
 - (2) 非常用給水栓には、通常時に容易に使用することが出来ないように封印するものとし、責任者を定め、適正に管理及び点検をします。
 - (3) 非常用給水栓は、口径20mm以下とします。
 - (4) 非常用給水栓の取出し位置は、貯水槽有効容量の最低水位より高い位置とします。
 - (5) 住民への周知方法として「災害時の使用に限定」プレートを掲示します。
 - (6) 災害時に非常用給水栓を使用したときは「非常用給水栓使用届」により報告します。
 - (7) 災害時以外の目的でを使用した場合は、処置について上下水道局の指示に従います。指示により水が止められても意義申し立てをいたしません。また、当方において適正な管理が行われないう場合は、自費にて非常用給水栓を撤去いたします。

※太字は記入必須。個人の場合は申込者自署、法人の場合は記名・押印のこと。

非常用給水栓管理者選任（変更）届

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

設置者 住 所
氏 名 ④
電話番号

「受水槽に設置する非常用給水栓の取扱基準」により，下記の者を管理者として届出いたします。

管 理 者	住 所	
	氏 名	
	電話番号	
設置場所		
建物名称		

※太字は記入必須。個人の場合は申込者自署，法人の場合は記名・押印のこと。

非常用給水栓定期点検報告書

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

設置者 住 所
または 氏 名 ㊟
管理者 電話番号

「受水槽に設置する非常用給水栓の取扱基準」により、次のとおり定期点検を行いましたので報告します。

設置場所	
建物名称	
点検年月日	
点検者名	
点検所見	
是正項目	
添付書類	非常用給水栓の管理状況写真・受水槽の定期点検結果報告書を合わせて添付してください。

※太字は記入必須。個人の場合は申込者自署，法人の場合は記名・押印のこと。

非常用給水栓使用届

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

設置者 住 所
または 氏 名 ㊟
管理者 電話番号

「受水槽に設置する非常用給水栓の取扱基準」により、次のとおり災害時に使用しましたので、お届けいたします。

設置場所	
建物名称	
使用日時	月 日 時から 月 日 時まで

給排水課処理欄

給排水課受付受理印	給排水課封印確認印

※太字は記入必須。個人の場合は申込者自署、法人の場合は記名・押印のこと。

非常用給水栓廃止届

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 様

設置者 住 所
氏 名 ④
電話番号

「受水槽に設置する非常用給水栓の取扱基準」により、次のとおり廃止しましたので、お届けいたします。

設置場所	
建物名称	
廃止理由	

給排水課処理欄

給排水課受付受理印	給排水課廃止確認印

※太字は記入必須。個人の場合は申込者自署，法人の場合は記名・押印のこと。